

講演会 共通

の理想をめざして

Working Toward the Common Good: Breaking Down Barriers

日時／平成24年6月29日(金)13:00～15:00

会場／信州大学旭会館3F大会議室(松本キャンパス)

※下記の会場に遠隔配信を行います。

- 信州大学：教育・工・農・繊維学部 各キャンパスSUNS会議室
- 佐久大学：5号館1F会議室2
- 諏訪東京理科大学：432教室
- 長野大学：1-107会議室
- 松本大学：遠隔会議室

対象者／信州大学教職員及び学生、長野県下各大学教職員及び学生

開催 主旨

FDやSDは単なる「職能開発」ではなく、そのキャンパスで働く人々のQOL(クオリティー・オブ・ライフ)を高めるためのものである、とアメリカの大学では考えられています。互いが互いを認め感謝する人間関係を構築し、多様性を受け入れることは、個人の生活と職場を豊かなものにします。女性研究者や女性職員、外国人教職員や障害者など、マイノリティーの可能性を広げる職場環境を整え、支援することは、学生への教育にも強い影響を与えることを、アメリカの大学の経験をベースにして、お話をいただきます。その後、日本や信州大学の文脈における方向性や可能性について、活発に議論をする時間を持ちたいと思います。

(プログラムの内容は変更になる場合があります。)

日本語の逐次訳付きです。



講師：Kathleen T. Brinko 氏

米国ノースカロライナ州アパラチアン州立大学・FDセンター長。
ノースウエスタン大学で博士号を取得(成人/高等教育)。あらゆる職階・レベルの教員に教育改善の助言・支援をし、生活面や職業面での支援を続けるなど、FDの分野で25年のキャリアを持つ。
編著に、Practically Speaking: A Sourcebook for Instructional Consultants (New Forum Press, 近刊)がある。



主催：信州大学高等教育研究センター

共催：信州大学男女共同参画推進委員会・国際交流センター

- 【申込先】 ●学生の方は、6月25日(月)までに各学部の学務係あるいは共通教育窓口で申し込んでください。
(交換留学生は国際交流センターで申し込んでください)
●教職員の方は、6月25日(月)までに所属部局の庶務担当まで申し込んでください。
●信州大学以外の方は、所属大学の担当までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 信州大学 学務課教務グループ ☎0263-37-3166 (内線:811-2266)
総務部人事課人材育成グループ ☎0263-37-2167 (内線:811-2127)
国際交流センター ☎0263-37-3167 (内線:811-7316)